

会議等議事要旨記録票

日 時	令和3年5月14日（金曜日）午後5時00分から午後6時00分まで
場 所	30S会議室（Web会議）
会議等名	人材育成チーム会議
議 題	人材育成チームの設置趣旨・目的について
参加者	賀来座長、チームメンバー、福祉保健局関係部長・課長等
配付資料	なし（資料投影）
結 果 ※当てはまる項目 にチェック	<input type="checkbox"/> ①事案について了承（意見なし） <input checked="" type="checkbox"/> ②事案について了承（意見あり） <input type="checkbox"/> ③事案について要修正 <input type="checkbox"/> ④事案について不承諾 <input type="checkbox"/> ⑤別紙にて情報共有（説明のみ）
主な内容	<p>●人材育成チームの設置趣旨、目的について共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成チームは、東京 iCDC 専門家ボード8つ目のチームとして立ち上げ。 ・都内における感染症対策を担う人材の研修・育成プログラムの充実を図るための検討をはかるとともに、ワークショップの開催等を行うことをミッションとして設定している。 <p>●チームメンバーより自己紹介。各自の人材育成に係る取組み等について紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去に実施された感染症危機管理に関する人材育成プログラムについて、東北大学の「TCMID」、青森県の「感染症リスクマネジメント作戦講座」について紹介 ・長崎大学の「長崎大学病院感染症医療人育成センター」について紹介 ・大学に感染症制御部という組織があり、人材も揃っているが、感染症について包括的に扱うシステムはない。人材育成のための組織内の連携の在り方について、長崎大学などの事例に学びたい。また、周辺地域の病院にも還元したい。 ・大学に感染制御・臨床検査医学講座という講座がある。大学附属病院で社会福祉施設の手伝いに行くと、人材育成の大切さを痛感する。 ・感染管理認定看護師について、積極的に育成している。地方の病院や中小の病院についても配置できるよう、取組みを進めている。 ・大阪では、感染症医の不足を受けて、医師のトレーニングコースを組み立てている。育てた人材が大阪に残ってくれるかどうかを課題に感じているが、それは東京 iCDC で人材育成プログラム等を検討する場合も同じこと。 <p>●意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期的には、感染症拡大によりひっ迫している医療・看護体制を支援するような人材育成ワークショップ等について検討したい。 ・また、中長期的には、人材育成に係る東京都の施策について評価を行いつつ、都

	<p>内における感染症対策を担う人材の研修・育成プログラムの検討を行いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TEIT 研修受講者に対するブラッシュアップ研修や OJT トレーニングの検討も進めたい。 ・人材育成のどの分野の検討を優先的に取り組むか、東京都とも相談して進めたい。 <p>●東京 iCDC 専門家ボードでの連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成チームとしての活動を主体としつつ、東京 iCDC 専門家ボードの他のメンバーとも連携を図っていききたい。 		
<p>作成者</p>	<p>計画課 宗永</p>	<p>確認者</p>	<p>東京感染症対策センター担当 課長 石田</p>